作成日：西暦 2026 年 10 月 14 日

研究に関するホームページ上の情報公開文書

研究課題名：新規高緩和能造影剤ガドクアトランを用いた脳造影 MRI における信号特性と定量評価への影響

本研究は藤田医科大学の医学研究倫理審査委員会で審査され、学長の許可を得て実施しています。

１．研究の対象

2000 年 4 月以降で 2030 年 3 月 31 日までに中枢神経疾患の疑いで藤田医科大学病院にて脳造影 MRI 検査を受けられた方

２．研究目的・方法・研究期間

MRI 検査では、病変を見やすくするために造影剤を使用することがあります。新しい造影剤「ガドクアトラン」は、従来の造影剤より少ないガドリニウム量で造影効果が得られる一方、撮影方法によって画像の見え方や測定値に違いが生じる可能性があります。本研究は、新しい MRI 造影剤「ガドクアトラン」と、従来使用されているガドリニウム造影剤について、脳 MRI 画像における病変の見え方や、画像から算出される血流などの数値の違いを調べることを目的としています。造影剤の特性に応じた画像の評価方法を検討し、今後の画像診断に役立てることを目指します。

通常の診療で得られた MRI 画像と、年齢、診断名（病理診断含む）、治療歴、造影剤の使用状況などの診療情報を用いて、造影剤による病変の見え方や画像から算出される数値を比較します。また、手術や生検で得られた病理標本がある場合には、その所見と画像との関係を調べます。この研究では，既に実施された画像を対象としており、研究に参加することで新たに画像を撮影するわけではありません。

本研究は，倫理審査委員会承認日～2036 年 3 月 31 日において行われます。

３．研究に用いる試料・情報の種類

通常診療で取得された脳 MRI 画像において得られた画像，および患者背景、病理診断、治療歴、臨床所見，血液検査，造影剤投与情報などを含む臨床情報を使用します。

４．外部への試料・情報の提供

なし

５．研究組織

本学の研究責任者：藤田医科大学医学部　放射線医学　臨床准教授　村山和宏

６．除外の申出・お問い合わせ先

試料・情報が本研究に用いられることについて研究の対象となる方もしくはその代諾者の方にご了承いただけない場合には、研究対象から除外させていただきます。下記の連絡先までお申し出ください。その場合でも、お申し出により、研究の対象となる方その他に不利益が生じることはありません。本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。また、ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

7. 利益相反について

この研究は，企業からの資金提供は受けていません。また，この研究に関連する企業はなく，開示すべき利益相反はありません。

8. その他

本研究を実施する上で得た研究対象者の検査結果等について、現時点で疾患との関連性を十分に述べるだけのエビデンスに乏しく、研究対象者への研究として実施した検査・解析結果の説明は行いません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

藤田医科大学医学部　放射線医学
担当者：臨床准教授　村山和宏　（研究責任者）
〒470-1192　愛知県豊明市沓掛町田楽ヶ窪1-98
TEL 0562-93-9259
e-mail: kmura@fujita-hu.ac.jp